

令和 7 年 5 月 28 日
(2025 年)

質 疑 回 答 書

吹田市立図書館総合システム構築及び運用保守業務制限付一般競争入札について、以下のとおり質問がありましたので回答いたします。

工事名又は業務名

吹田市立図書館総合システム構築及び運用保守業務

番号	質疑内容	回答
質疑 1	(別紙 制限付一般競争入札参加資格確認申請書) (3) リース会社を挟まず貴市と弊社の直接賃貸借契約でも問題 ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。
質疑 2	(別紙 制限付一般競争入札参加資格確認申請書) (4) 「ISO27001 及びプライバシーマーク認証の取得を示す書 類の写し」とございますが、弊社はプライバシーマーク認証がござ いませぬ。ISO27001 は国際規格であり、国内事業者対象のプ ライバシーマークの包括が可能と理解しており、ISO27001 を取 得していれば本業務に参加させていただける認識で問題ございま せんでしょうか。	制限付一般競争入札実施要領(以下「実施要 領」という。)4(5)のとおりです。
質疑 3	(公告文:1ページ) 人口20万人以上の地方公共団体が発注する業務において、本業 務を履行可能とされる公共図書館向け窓口及び蔵書管理等のシ ステム開発業務に係わる実績が令和2年から令和6年の期間に あることとありますが、UHF 方式において大阪府下の人口20万 人以上の公共図書館で実績があるとの認識・理解でよろしいで しょうか。	実地要領 4(4)のとおりです。「UHF方式にお いて大阪府下」での実績をお示しいただいても 差し支えありません。
質疑 4	(公告文:2ページ) 「5 入札参加資格の確認(1) 申請書類」において、受託業者以 外(グループ会社及びパッケージ開発業者等)の情報を記載した 場合、失格になる認識でよろしいでしょうか。	申請書類には、入札参加希望者の情報のみを 記載してください。

質疑 5	(仕様書:1 ページ【2 ページ】) (5) ア 本業務の範囲 本業務には、電子図書館書籍の連携作業、座席予約システムとの連携作業は含み、電子図書館連携利用料、座席管理システムのライセンス、グループウェアのライセンス等は含まれない認識で問題ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。
質疑 6	(仕様書:2 ページ) Ⅰ 業務の概要 (5) 本業務の範囲 ア 本業務の範囲は下記の内容とする。「(イ) 所蔵資料及び電子書籍の連携作業」とあるが、機能要件には記載がないと思われる。電子書籍のマークデータを毎月 TRC から取得し、所蔵資料として図書館システムに登録の認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。なお、登録の頻度は本市と受注者との協議により決定します。
質疑 7	(仕様書:2 ページ) Ⅰ 業務の概要 (5) 本業務の範囲 ア 本業務の範囲は下記の内容とする。「(オ) IC 機器及び座席予約システムにおける開発・提供ソフトウェアとの連携作業」とあるが、カウンターや自動貸出機で一度に15冊以上の冊数を問題なく読めることを想定し、ソフトウェアとしても各画面で一括読み取り画面を準備する認識でよろしいでしょうか。	仕様書のとおりです。左記の想定でも差し支えありません。
質疑 8	(仕様書:2 ページ) (5) 本業務の範囲において、サーバに関する記載がありません。サーバの構築作業を見込む必要があり、ご想定されているサーバ構成をご教示ください。	サーバー構成は、現行と同じ構成を想定しています。現行のサーバー構成は以下のとおりです。 ・WWW サーバ ・外部メール用/公開 DNS サーバ ・業務用 AP サーバ ・OPAC 用 AP サーバ ・業務用/OPAC 用 DB サーバ ・検証用サーバ ・ファイルサーバ ・内部メール/DNSサーバ ・プロキシサーバ ・業務用ウイルス対策/WSUS サーバ ・利用者用 WSUS サーバ ・グループウェアサーバ ・仮想兼バックアップ管理サーバ
質疑 9	(仕様書:3 ページ) Ⅰ (5) ア (ク) 機器の最適化作業(再設定作業を含む。) 最適化とはどのような内容かご教示いただけますでしょうか。既存のパソコン等の WindowsOS の再インストール、図書館システムクライアント設定を想定しております。	機器の最適化作業とは、導入した機器類について図書館システムクライアント設定を行うことです。

質疑 10	(仕様書:3ページ) 1 業務の概要 (5) 本業務の範囲 「イ 本業務には下記の内容を含まない。また、本業務の委託料には、機器(サーバ・パソコン・周辺機器・ネットワーク機器等)リース料及び OS・Microsoft その他ソフトウェアの使用料等を含まない。」とあるが、すべてのソフトウェアは含まない認識でよろしいでしょうか。	ソフトウェアの使用料として、図書館システムパッケージのみ含みます。
質疑 11	(仕様書:3ページ) 1 業務の概要 (6) スケジュール概要 「(1) 運用期間 令和8年(2026年)1月1日~令和12年(2030年)12月31日」とありますが、1月1日から本稼働で現地立会い等が必要という認識で正しいでしょうか。	1月1日から新システムの保守期間に入りますので、必要な体制をとってください。
質疑 12	(仕様書:3ページ) 1(6) スケジュール概要 イ システム休館にデータ抽出日数を含むとありますが、データ抽出は何日を予定されていますでしょうか。	詳細は本市、受注者及び既存システム事業者の3者での協議により決定します。なお、本市においては3日間を想定しています。
質疑 13	(仕様書:3ページ) 2 システム構築に関する基本要件にありますが新しい図書館総合システムは、セキュリティの確保と安定性のある環境を維持するとの観点から公共図書館システム(本市に提案する図書館ベンダー及び図書パッケージ)の導入実績において、ランサムウェア等重大なセキュリティ障害を関西地域で過去3年間起こしていないことの理解で宜しいでしょうか。また、問題をおこした図書ベンダーが提案した後、過去に問題等起こしていたことが発覚した場合は、失格となるという理解で宜しいでしょうか。	システム基本要件は仕様書のとおりです。また、入札参加資格は、実施要領のとおりです。
質疑 14	(仕様書:3ページ) 2(1) ア システム基本要件 「システムの形態はクライアント・サーバ方式とする」と記載がありますが、Web アプリ(ブラウザ)でも問題ございませんでしょうか。	システムの形態はクライアント・サーバ方式とし、図書館システムパッケージの提供方法については、本市と受託者の協議により決定します。
質疑 15	(仕様書:3ページ) システムの形態はクライアント・サーバ方式とする。効率的な運用と性能向上が図れるシステムを構築することとありますが、クライアント・サーバ方式で図書館システムの運用実績があることが前提との認識でよろしいでしょうか。	システム基本要件は仕様書のとおりです。また、入札参加資格は、実施要領のとおりです。
質疑 16	(仕様書:3ページ) Edge の IE モードでの対応は不可でしょうか。また、選定しようとしているソフトウェアの一部で、Edge の IE モードのみサポートされているものがありますが、採用可能でしょうか。	Edge の IE モードは本契約期間内のサポートが保証されないため、IE モードの採用は認めません。
質疑 17	(仕様書:5ページ) 2(3)ア文字管理要件 UTF-8 に対応していることというのは TRC 社の T タイプ MARC について UTF-8 版を取り込み・検索対象とするという理解でよろしいでしょうか。	株式会社図書館流通センターの MARC に限らず、図書館システムで扱う文字全てにおいて UTF-8 の文字コードに対応するようにシステム構築を行ってください。

質疑 18	(仕様書:5 ページ) 2(3)ウ(ウ)文字管理要件 「社会福祉法人埼玉福祉会仕様」につきまして、現在の MARC 取り込みがエラーとなる場合、埼玉福祉会へ TRCMARC の形式の変更依頼をしていただくことは可能でしょうか。	仕様書の MARC フォーマットに対応できるようにシステム構築を行ってください。
質疑 19	(仕様書:6 ページ) 「(オ) 配本サービス業務(学校支援)」とあるが、機能要件には記載がないと思われる。具体的にはどのような機能をご想定されてますでしょうか。	機能は下記のとおりです。 機能要件一覧 9 ページ 4 資料管理 4-1 目録管理(57)～(59) 15 ページ 9 帳票 9-1 帳票共通(7) 16 ページ 9-2 リスト形式(15)
質疑 20	(仕様書:6 ページ) 3 (1) ウ メール連携機能について メールサーバは調達範囲に含まれるでしょうか。含む場合ですが外部サービスを使った提供方法でも問題はございませんでしょうか。メールドメインは既存の物を利用されると想定しておりますが DNS レコード等の調整やその費用については調達に含まないと理解してよろしいでしょうか。	質疑 8 のサーバ構成を想定しています。メールサーバの設定にかかわる調整や費用については調達に含みます。ドメインは既存の物を利用します。
質疑 21	(仕様書:7 ページ) IC タグは UHF タグを想定していますが、新システムのテストにおいて考慮しておく点はございますでしょうか。また、現状お使いのタグを提供いただけますでしょうか。	本市では複数種のタグを使用していますので、システム構築時には全てテストしてください。
質疑 22	(仕様書:9 ページ) 3(4)イ(エ)館内 LAN 配線 本業務では機器の搬入等は含まれておりませんが、さんくす図書館及び千里山・佐井寺図書館の館内 LAN 線の再敷設は、本業務に含まれますでしょうか。	お見込みのとおり、本業務に含まれます。
質疑 23	(仕様書:9 ページ) (4) エ (ウ) 無線 VPN 回線 回線の種類、性能をご教示いただけますでしょうか。VPN サービスのサービス名や性能をご教示いただけますでしょうか。モバイルルータは調達に含まれないと理解してよろしいでしょうか。	無線 VPN 回線のサービス名は下記のとおりです。 NTT Arcstar Universal One ベストエフォートアクセス L3 タイプ なお、モバイルルータは調達に含みません。
質疑 24	(仕様書:10 ページ) (4) オ (イ) インターネット閲覧系ネットワーク WEB 閲覧用ネットワーク(NTT フレッツ光)について、中央図書館様と各分館をつなぐネットワーク機器についても、既存のものを利用する理解で問題ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。
質疑 25	(仕様書:11 ページ) 3 (6) エ(ア) 統計数値抽出用ツールの必要台数はどのくらいでしょうか。中央館に 1 台という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおり、必要最低限の導入台数は中央図書館の 1 台です。なお、ライセンス使用料が不要なツールは中央図書館担当部署の 4 台に導入してください。

質 疑 26	(仕様書:12ページ) 5 データ移行要件で、データ移行の対象となるデータの種類、範囲をご教示ください。	対象のデータの種類・範囲は下記を想定しています。 ・図書の書誌及び内容・雑誌書誌、巻号及び内容・AV書誌及び内容・典拠 ・所蔵・貸出・予約・発注・発注先 ・利用者・住所・相互貸借・相互貸借館 ・MyBOX・本棚・予約かご・SDI条件 ・貸出履歴および過去5年分の統計記録データ ・その他、次期システムへの移行に必要なデータ なお、遡及して過年度の統計帳票を出力できるように設定を行ってください。
質 疑 27	(仕様書:12ページ) 5 データ移行要件 (1)移行要件の概要 にて「受注者はデータ移行作業の着手に当たり、スケジュールや役割、作業内容等を明確にした実施計画書を策定すること」との記載がありますが、現行システムデータの提供時期と回数をご教示ください。	移行元データの抽出は、システム休館中に1回のみを予定しています。テスト期間中に全件データが必要な場合は、既存システム事業者と協議を行い、実施計画書に記載してください。この費用については受注者の負担とします。
質 疑 28	(仕様書:12ページ) 5 データ移行要件の(2)に「エ データ抽出仕様書の変更は一切認めないものとする。ただし、やむを得ず、仕様変更が発生した場合は、受注者が既存システム事業者に対して見積要求を行い、その費用を負担することとする。」とありますが、その際の調整は貴館を含めて三者で実施することが望ましいと考えますが、いかがでしょうか。	仕様書のとおり、受注者がその費用を負担してください。なお、協議が必要な場合は、受注者と既存システム事業者との間で調整してください。
質 疑 29	(仕様書:12ページ) 5 データ移行要件の(2)に「オ 受注者は、データの移行状況について、随時確認を行うこと。また、移行したデータを既存システムのデータと比較し、検証すること。」とありますが、移行前後のデータ差異比較、および、集計される統計データの整合性の検証を実施し、過年度分の統計も正しく集計されることを検証するという意味合いでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
質 疑 30	(仕様書:12ページ【13ページ】) 5 データ移行要件 (4) 連携システムに関する移行 ア ホームページコンテンツの移行 で、「必要な情報の共有及び連携事項への対応(カレンダーAPI 公開等)を行うこと。」とありますが、「カレンダーAPI の公開」について具体的な内容を教えていただけますでしょうか。	ホームページ開発及び運用保守業務において、図書館システムからカレンダーデータ(開館スケジュールデータ)をWEB-APIで取り込んで表示する仕様になっています。システム構築時には、開館カレンダーデータをWEB上で要求された場合に回答を返すアプリケーションを準備してください。

質疑 31	(仕様書:13 ページ) 5 (4) ア 連携システムに関する移行 ホームページの移行について音声読み上げ機能も調達範囲内でしょうか。また、OPAC も音声読み上げ対応が必要という理解でよろしいでしょうか。	ホームページの移行については調達範囲外です。仕様書のとおり、必要に応じて連携システムの構築事業者と協議を行ってください。また、OPAC の機能については、機能要件一覧のとおりです。
質疑 32	(仕様書:14 ページ) 6(1)エ(ア)体制管理 「情報セキュリティを正しくマネジメントできることを認定する資格 (ISMS)」とございますが、会社で取得しており、それに順守していれば、問題ございませんでしょうか。	仕様書のとおり、プロジェクト構築担当には同資格を求めています。
質疑 33	(仕様書:14 ページ) 6(1)エ(イ)体制管理 「個人情報を正しく取り扱っていることを認定する資格 (プライバシーマーク)」とございますが、弊社はプライバシーマークを取得しておらず、プライバシーマークは国内事業者対象の資格であり、国際規格である ISMS の取得をしておりますたら問題ございませんでしょうか。	仕様書のとおり、プロジェクト構築担当には同資格を求めています。
質疑 34	(仕様書:16 ページ) 7 セキュリティ体制 (1)基本要件 にて「システム運用時のセキュリティ上の脅威を分析し、必要に応じてセキュリティ対策を講じること。」とありますが、この対策の中にはランサムウェアにてシステムが暗号化されてしまった場合の速やかな復旧も含まれますでしょうか。(ネットワーク外へのバックアップ保存など)	お見込みのとおりです。
質疑 35	(仕様書:16 ページ) 7 セキュリティ体制 (2) データベースにおける要件 「ア WebOPAC 等インターネット経由で外部からアクセスするデータベースは個人情報を格納しないこと。」と記載があるが、公開用サーバから業務用データベースサーバに対して直接参照や更新をすることは、仕様書に記載の通りセキュリティの観点から禁止されていると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。データベースは公開用と業務用で完全に分離した構成としてください。
質疑 36	(仕様書:24 ページ) 11 (6) 消耗品 プリンタの定期交換部品、UPS バッテリーを想定しております。その他想定されている消耗品はございますでしょうか。	本業務の作業時に必要な消耗品とお考えください。職員研修用の冊子体マニュアルの用紙及び成果物提出にあたっての電子媒体等がその例です。
質疑 37	(別紙 機能要件一覧:6 ページ) 2-6.督促管理 督促資料が全て返却された当日の夜間バッチにて、利用制限が解除されることで問題ありませんでしょうか。	返却後、すぐに自動的に利用制限が解除されるようにシステム構築を行ってください。
質疑 38	(別紙 機能要件一覧:11 ページ) 6 OPAC の(3)に「SQL インジェクション、クロスサイト・スクリプティング、クロスサイト・リクエスト・フォージェリ、クローラに十分な耐性があること。」とありますが、納入時点で脆弱性への対応がなされていることを証明する必要がありますでしょうか。	本市のセキュリティチェックの時、脆弱性への対応について確認します。証明する書類が作成可能であれば、テスト完了時に提出してください。

質疑 39	(別紙 機能要件一覧:11ページ) (22)の予約かご方式で登録可能な冊数想定をご教示ください。	登録可能数を1,000冊以上と想定しています。
質疑 40	(別紙 機能要件一覧:14ページ) デジタル書棚機能について、利用者がお気に入りの本を登録しておき、それが書棚の形式(表表紙や背表紙が棚に配置されている)で見えるという機能と認識しましたが、相違ないでしょうか。	デジタル書棚は、資料検索結果から動的に書架のイメージで表示される機能を想定しています。なお、利用者がお気に入りの資料を登録できる機能は既存システムにあります。
質疑 41	(別紙 機能要件一覧:14ページ) デジタル書棚機能について、「(24) デジタル書棚の並び順は、請求記号を原則とするが、他の項目も追加指定できること。」とありますが、項目数や種類の数の指定はあるでしょうか。	項目や種類の数について、上限は定めないのであります。
質疑 42	(別紙 機能要件一覧:14ページ) 貸出履歴一覧のダウンロードについて、既存の貸出履歴の移行を含め、ダウンロード可能な冊数想定をご教示ください。	ダウンロード可能数を1,000冊以上と想定しています。
質疑 43	(別紙 機能要件一覧:18ページ) 12 IC関連 の(2)に「自動貸出機のアプリケーションは、図書館パッケージとのデータ連携により自動貸出機側で提供され、」とありますが、こちらの意味合いについて具体的に教えてください。	図書館利用者が操作する自動貸出機については、自動貸出機専用のアプリケーションを提供し、図書館システムパッケージと連携することを、機能要件として定めています。
質疑 44	(別紙 機能要件一覧:21ページ) 「15 予約照会システム」は、予約資料提供用の公開本棚が設置しており、予約利用者への提供資料が棚のどこに配架されているかを表示・印刷できるシステムと理解すれば良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
質疑 45	ライセンス利用料等のリース契約が必要となる場合のリース契約書(案)をご提示いただけますでしょうか。	リース契約の詳細については、本市、受注者及びリース事業者での協議により決定するため、契約書(案)の提示は差し控えます。
質疑 46	リース契約についてお客様のご都合により契約解除等が発生した場合は、残期間のリース料を一括でお支払いいただける認識で問題ないでしょうか。	本契約は債務負担行為に基づく契約であるため、本市の都合により契約解除等は基本的に発生しないとお考えください。

※ 質疑は書類種別及びページ順に並べています。